

政党や会派に属さない無所属議員として  
京都議会に入って4ヶ月が経ちました。

市民運動をしている頃から一貫して訴えてきたのは

「政治は暮らし」

「主権者は市民」

「議会に市民目線を」

「多様な市民の声が議会に届く道筋を作りましょう」

ということでした。

政党に所属せず（無所属）、

会派にも所属していない（無会派）議員は

67名の京都市会議員の中で私一人です。

市会では、はたして議論のテーブルに着けているでしょうか？

いま、市民目線で感じていることをご報告します。

左京区の皆さん、  
こんにちは。  
市会議員の  
井崎敦子です。

2023.9  
VOL.1



# 井崎敦子の 市会だより

[izaki-atsuko.net](http://izaki-atsuko.net)



議会って  
どんなところ!?



## 「会派」って？

議会では考え方や目指す方向が近い議員同士で会派を組むのが通例になっています。京都市会には現在、5つの会派※1があり、必ず入らなくてはいけないという法律や規則はありませんが、議会は会派ありきで運営されています。

京都市会では2人以上で会派を組むことができ、京都市会では2人以上で会派を組むことができ、京都市会では2人以上で会派を組むことができるのですが、議会の運営などを決める「市会運営委員会」で発言権を持つ

のは、5名以上の会派の議員だけです。

また、議会の予算・条例を決める「本会議」に向けて議案の内容を細かく検討する「常任委員会」は京都市に5つ※2あり、どこに配属されるかも会派の大きい順に割り当てられます。今回はまちづくり委員になりました。

議案や請願審議についても、会派ごとに議論をされ、最後は意見をまとめて全員一致で臨まれているようです。

つまり、会派のパワーストランス（多数決）で議会は進んでいきます。

円滑な議会運営をしていくためにとられている方法だと思えますが、大事な議案や市民からの請願について、議員全体で熟議する場がありません。

※1/京都市の会派構成について  
kyoto.lg.jp/shikai/meibo/kaiba/index.html



※2/常任委員会の構成について  
https://www2.city.kyoto.lg.jp/shikai/shikumi/iinkaikousei.html



(京都市会HPより)



## 市民の発言権は大事にされている？

議会に入って一番違和感を感じたのは、市民が議会に声を届ける道がとて少ないことです。市民は「請願」や「陳情」という形で議会に意見を届けることができます。「請願」の場合は紹介議員が必要で、常任委員会では、請願者である市民が直接、主旨説明をする権利があります。

けれど、現状ではその権利を議員が多数決で否決しています。「請願者に主旨説明してもらいますか？」

「紹介議員からの説明でいいと思います」というやり取りのもと、市民が直接意見を述べる権利が奪われているのです。

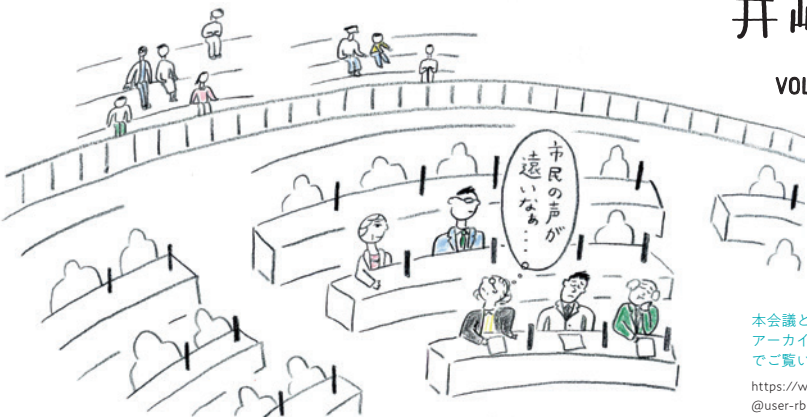
私は5月議会では2つの請願の紹介議員になりました。ひとつは《インボイス制度の実施延期の要請》、もうひとつは、松ヶ崎旧かんぽ生命跡地に計画されているマンション問題について《用途地域の変更及び建設計画の指導》の2件です。

どちらも請願者の主旨説明は不要とされ、紹介議員の主旨説明を経て多数決で不採択となりました。

本来、議会は主権者である市民一人一人のためのものですから、さらに開かれた議会を目指し、市民参加の方法を進化させていくべきではないでしょうか。今後、議会でも取り上げていきたいと考えています。

## 井崎敦子の市会だより

### VOL.1 議会ってどんなところ!?



本会議と各委員会の様子はアーカイブも含め、YouTubeでご覧いただけます。

https://www.youtube.com/@user-rb6tc2yh2v



## 議会の中にも「議論のテーブル」がない？

本会議でも常任委員会でも、議員同士は議論しません。行政の部局と議員の質疑応答が行われるのみです。

会派の中では活発な議論がされているのですが、本会議や委員会の場では会派ごとに意見はまとめられています。

会派を越えて一人一人の議員同士の議論がもっと活発になり、多様な少意見も議論のテーブル

に乗せて、多角的な視点で丁寧な検証を行うことが誰もが生きやすい社会をつくる一歩となるのではないのでしょうか。

私はいまのところ会派に属さず、あらゆる議案に対して独立した一議員として向き合い、どの会派や政党の議員さんとも対等に意見を交わらせる、独立した立場でいたいと考えています。



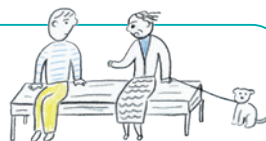
京都市議会議員 井崎敦子 公式サイト | izaki-atsuko.net

京都市は開かれた議会ランキングでは10位なのですが、まだ議会と市民の距離があります。

私は無会派なので、全ての委員会情報を得るのにはYouTubeを見るしかありません。各委員会の様子を見ると、市の職員さんも議員の皆さんも真摯にお仕事に向かわれていることを実感すると同時に、違和感や疑問もたくさんあります。会派に入らないと取れる情報に限界があったり動きにくかったりしますが、タウンミーティングなどを開催し、議案についても、市民で議論する場を作り、議会への市民参加の一歩を作っていけたらと思っています。9月からは決算議会が始まります。令和4年度の決算について審議をし、次年度の予算に活かす大切な議会です。SNSやホームページでは日々、報告を重ねますのでチェックしてみてください。



## この間の主な活動



### 常任委員会

毎月2回開かれる常任委員会では、松ヶ崎のかんば生命事業所跡地のマンション計画見直しについて、また、養正地域の住宅団地再生計画について、そして自転車撤去の問題について取り上げました。



### 議会報告会

6月9日、事務所で議会報告会を開催しました。内容は、議員報酬・政務活動費、市会事務局のしくみ、議場の雰囲気、請願を出した市民の発言権についてなど。40名近くの市民の方々にご参加いただきました。



### 市民相談

学校の健康診断における脱衣の問題について、百万遍の放置自転車問題について、犬や猫の殺処分について、夜道の街灯について、市民の皆さまよりご相談を受け、放置自転

車問題や街灯については関係部局の職員さんが迅速に動いてくださっています。すぐには解決しない問題も継続して現場視察や各機関への調査、働きかけを続けます。

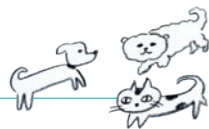
### タウンミーティング

井崎敦子事務所では、市民の声を議会に届け、よりよい市政を目指す政策をつくる土台づくりとして、さまざまなテーマでタウンミーティングを行っています。

※タウンミーティングは毎月のように開催しています。HPやSNSをご覧くださいご興味ある会にはお気軽にご参加ください。

#### これまでの開催テーマ

5/17	ベーシックインカムはどんな社会につながるのか？
6/9	5月議会報告会
7/14	入管法の歴史：なぜこうなった？いくつかのターニングポイント
7/24	ひとりでも、愉快地に生きていく
8/5	有効なヘイトスピーチ禁止条例の策定を求めていくために
8/11	住民参加のまちづくりを実現するために【第1回】都市計画ってなんですか？
9/10	日本／京都に住む外国につながる児童生徒を取り巻く状況



発行：井崎敦子事務所 左京区一乗寺中ノ田町26-2（辻公園向かい側）

暮らしのなかの疑問やお困りごとなど、お気軽にご相談ください。

075-204-6369

info@izaki-atsuko.net

izaki-atsuko.net

公式サイトはこちらから



SNSでも情報発信中！ぜひご覧ください。

facebook：井崎敦子と草の根プロジェクト

instagram：@atsuko\_izaki

x：@kusanoneproject

youtube：@Kusanoneproject

